



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

## UNWTO 持続可能な観光の測定 (MST: Measuring Sustainable Tourism)

(参考訳)

原文はこちらからダウンロード可能です。

<http://cf.cdn.unwto.org/sites/all/files/docpdf/folderfactsheetweb.pdf>

### 持続可能な観光の概念

観光は世界規模の経済発展、社会開発、相互理解に貢献する社会的、文化的、経済的活動です。訪問を受け入れる地域の経済、自然、建造物環境、地域住民及び訪問客自身にも影響を及ぼします。すなわち、観光は環境、雇用を含めた社会及び経済構造、そして、方針及び管理により左右されます。繁栄の基盤である目的地（デスティネーション）をあらゆる面から維持していくことは観光セクターにとって最も留意すべき重要な事柄です。

持続可能な観光という概念は 20 年以上前から広まってきており、国家及び国際アジェンダとの関連性がますます高まっています。国連総会は、発展、貧困撲滅、環境保護のための手段としての観光の重要性を認識するいくつかの決議を採択し、2017 年を『持続可能な観光国際年 (IY2017)』とすることを宣言しました。国連の「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」及び「持続可能な開発目標 (SDGs)」の採択に続く、まさに時宜を得た宣言となりました。

観光には、社会・経済開発及び環境保護を推進し得る大きな潜在力があり、SDGs の 17 ゴールのうちの 3 つは、持続可能な経済成長及び働きがいのある人間らしい仕事（ディーセント・ワーク）、持続可能な消費と生産、海洋資源の保全と持続可能な利用について言及しています。

実際 SDGs は、更に全体をみた統合的なアプローチを通じた持続可能な開発への、世界中のコミットメントを具体化したものです。総合的な政策には全体を俯瞰できるデータが必要です。

持続可能な観光とは、現在と未来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮し、訪問客、企業、環境、受け入れ側の地域のニーズに対応した観光のことです。したがって、持続可能な観光は、環境資源を最適に利用し、受け入れ側の地域を尊重し、実行可能で長期的な経済活動を保証し、すべての利害関係者に公正に分配される利益を供給すべきなのです。

『観光をより持続可能に一政策決定者向けガイド』より

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

## 統計的枠組みのための政策根拠

政府及び利害関係者が有効で持続可能な観光政策を構築、実施、監視していくには、共通の確固たるデータが必須となります。根拠に基づいた政策決定を行うには、持続可能な観光を測定するための正確で統計学的なアプローチが必要です。

特に 2008 年に国連によって採択された 2 つの統計基準『観光統計に関する国際勧告』及び『旅行・観光サテライト勘定：推奨された方法論的フレームワーク』など、過去数十年で、観光の測定に関する重要な成果が達成されています。

これらの統計的枠組みの組み合わせにより、各国は信頼性があり比較可能なデータを国を超え、長期的に、他の基準に基づいたデータと連携して作成することが可能となります。これらの枠組みは観光産業が GDP に占める割合のような指標を導き出すためデータを統合、整理するのに有効となります。

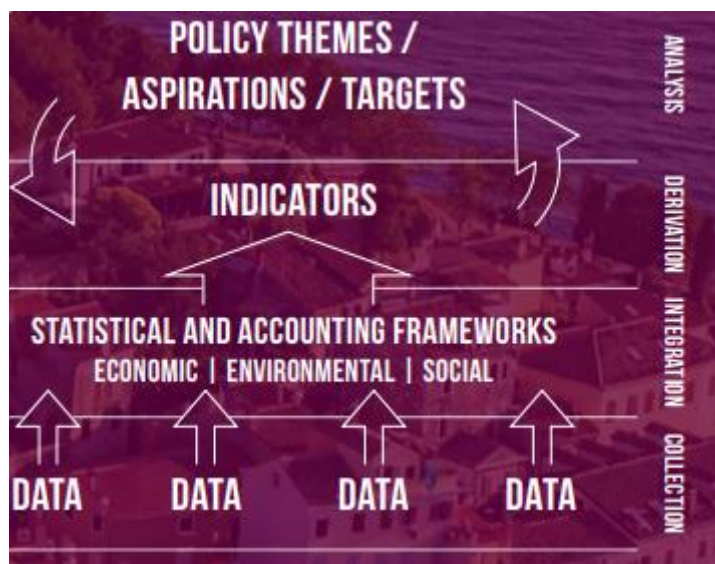
出版物『観光をより持続可能に一政策決定者向けガイド』（UNEP/UNWTO、2005）及び『観光デスティネーションのための持続可能性指標：ガイドブック』（UNWTO、2004）を含むこれまでの取組は、特に地方のデスティネーションにおける参加型ディスカッションを促し、経済社会システムと環境の重要な部分を占める観光に関する認識を高めました。

多くのより改善されたデータの必要性は、世界、国家、地域（市町村を含む）のレベルのみならず、すべての利害関係者にとって高いものとなります。各国政府の関心と、国際アジェンダとの関連性に加え、持続可能な観光は地方レベルにおいては特に重要です。例えば、UNWTO の持続可能な観光観測所国際ネットワーク（INSTO）は、それぞれのデスティネーションにおける観光の持続可能な開発のための政策をより深く理解し、モニタリングして、推進することに傾注する観測拠点を募っています。

この世界中の観光の測定に関するイニシアティブを支援し、これまでの取組を発展させるため国連世界観光機関（UNWTO）は、国連統計局（UNSD）の支援のもと、持続可能な開発における観光の役割を測定するための持続可能な観光測定（MST）プロジェクトを開始しました。その成果として得られる『持続可能な観光の測定(MST)の国際的枠組み』は、経済的側面に焦点をおいている現在の統計の枠組みを拡大し、地球、国家、地域など、関連性のある範囲で環境的・社会的側面を取り入れることを目指しています。

## 持続可能な観光情報ダイアグラム

持続可能な観光測定のための統計の枠組みは、統合的で一貫性があり堅固な情報を基とした普遍的かつ分野横断的で持続可能な観光政策立案及び施行を支援する上で、非常に重要なステップです。MST の国際的枠組みはまた、SDGs へ向けた進展を監視する質の高い指標を目指す需要に応えるものでもあります。



### MST 枠組みの利点

「持続可能な観光の測定(MST)の国際的枠組み」は、現在の観光統計の範囲を拡大し、関連するすべての空間的範囲における持続可能な観光の経済的、環境的、社会的側面を対象とします。政策決定者及び他の利害関係者にとってのこの枠組みの利点を挙げます。

- a) 持続可能な観光について、観光部門内、及び他の主要政策分野（計画、産業、インフラ、環境、社会問題、金融、中央銀行など）と議論するための共通言語の提供
- b) 観光部門の業績及び異なる政策の影響を、一貫性のある基準をもとに、他部門、異なるデスティネーション及び国家間で比較可能とする能力
- c) データの収集と整理（データソースやデータギャップの特定を含む）における連携を改善し、また持続可能な観光に関する統計の方針及び管理のための制度的取り決めを改善するための基準の提供

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

d) すべての側面・空間的範囲における、持続可能な観光の現状と傾向に関する、単一で一貫した完全な実態の提供

環境の持続可能性の分野では、MST の国際的枠組みは国連の旅行・観光サテライト勘定 (TSA) の基準と環境経済勘定 (SEEA) の隔たりを埋め、結果として次のようないくつかの重要な政策問題に対処することとなります。

- ・ 観光の環境への影響：排ガス、固形廃棄物、排水、生態系及び生物多様性の破壊
- ・ 環境への観光の依存：水や電力の需要、健全で質の高い生態系（ビーチ、サンゴ礁、森）
- ・ 環境保護のための支出及び環境税
- ・ 何らかの社会経済的影響及び雇用などの観光への依存

### パートナーシップ

UNWTO は国連統計局と主要国の専門家の支援と、UNWTO 統計委員会、旅行・観光サテライト勘定、及び環境経済勘定専門家委員会 (UNCEEA) の後援を受けて活動しています。

この枠組みの発展を主導し、幅広い枠組みの関与を促進するために、UNWTO と UNSD は、多領域の専門家を招いた持続可能な観光の測定に関する作業部会を設立しました。

開発途中のこの統計の枠組みの開発に貢献し、関連性や実現可能性について実証するために、各国において試験的プロジェクトが実施されています。

MST プロジェクトの詳細はこちら <http://statistics.unwto.org/mst>